

一般質問
そこが聞きたい
13人が登壇

No.	質問議員	質問事項
6	中原敦子	●「学びたい」気持ちに、出来る支援は ●児童・生徒の口腔崩壊の実態は
7	齋藤照夫	●町内循環バス「いなまる」の運行について ●西小針公園の球技使用の早期解決にむけて
7	戸張光枝	●不育症の周知や支援の推進について ●中学生の貧血検査にピロリ菌検査導入を ●教育環境整備
8	水上邦雄	●熱中症対策について ●介護保険料滞納者の実態と介護離職対策について ●防災対策について ●学校の歯科検診について
8	上野克也	●今後の伊奈町の将来を考えた場合の総合的な戦略と資金について ●町外の人を呼び込むための伊奈町の具体的な魅力づくりは ●伊奈町の経済活動（商工業・農業）進展は
9	五味雅美	●公契約条例の制定を ●空地対策を ●障害者医療について
9	奥田とみ子	●豪雨災害に備えて ●「持続可能な開発目標」SDGsの実現に向けて
10	藤原義春	●今年のバラ祭りの総括 ●想定外の豪雨の場合の対策 ●伊奈町の詳細な観光マップの作成について ●伊奈町立の中学校の部活動について
10	大沢 淳	●性的マイノリティの人たちの権利保障を ●部活動の充実と安全や健康に対する配慮 ●児童生徒の快適な通学条件と「置き勉」禁止 ●学校給食における食物アレルギー対応
11	青木久男	●例年がない暑さを経験した今年の夏、町立学校等での熱中症発生状況とその対策及び成果、課題を問う ●町内3中学校部活動について ●新地方公会計制度による伊奈町財務諸表4表について
11	上野尚徳	●活力ある伊奈町の未来へ。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の現状と今後のビジョンは ●「総合振興計画」・「豊かな心を育むまちに暮らす」これまでの取り組みと今後の取り組みは
12	栗原恵子	●児童・生徒の猛暑対策について ●い〜な！健康 毎日1万歩運動について ●公立保育所の紙おむつの処理について ●地域振興を図るために ●自主財源確保について
12	村山正弘	●大阪北部地震の教訓 ●中部特定土地区画整理事業のPDCAサイクル ●西日本豪雨から学ぶ水の確保と伊奈町防災マップ考

議員が町政全般について、町長以下町職員（執行部）に問い質します。

9月定例会は、13人の議員が質問しました。

主な質疑応答を、質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館に備えてある会議録でご覧になれます。(12月下旬掲載)

伊奈町議会 検索

夜間中学で学びたい町民に出来る支援は



なかはらあつこ
中原敦子 議員

「学びたい」気持ちに出来る支援は

問 義務教育の9年間で身に付けたい、生きていく力とは何か。

答 社会の激しい変化に流されることなく、直面するであろう様々な課題に、柔軟かつ、たくましく

問 「学びたい」と思っている町民が「夜間中学」で学ぶために、町ができる支援とは何か。

答 パンフレットやポスター等で対応し、社会人として自立することが出来る「生きる力」を身に付けること。

問 児童・生徒の「口腔崩壊」の実態は

答 小学校に4人いる。予防という観点から行政として支援出来ないか。

答 予防という観点から今後の歯磨き指導や、保護者の意識を高めるための具体的方法を調査研究していく。

川口市 平成31年4月 川口市に開校する

夜間中学に通ってみませんか

こんな声に応える

今からでも学びたい
もう一度学びなおしたい
中学校の卒業資格が欲しい
高校に進学したい

中学校が開校します

入学説明会

第1回	平成30年	8月7日(火)	18:00受付 18:30開始
<会場> 川口総合文化センター・リリア (川口市) (JR京浜東北線川口駅西口徒歩5分)			
第2回	平成30年	9月15日(土)	9:30受付 10:00開始
<会場> サンクォアイホール (稲荷区) (JR京浜東北線稲荷駅西口徒歩5分)			
第3回	平成30年	10月13日(土)	9:30受付 10:00開始
<会場> つくエスタ川越 (川越市) (JR東武東上線川越駅西口徒歩10分)			

学びたい、学び直したい気持ちに「夜間中学」は応えてくれます

※口腔崩壊とは10本以上の虫歯・歯の根しか残っていない・治療していない歯が何本もある状態のこと。

「いなまる」のバス停にベンチの設置を



さいとうてるお
齋藤照夫 議員

町内巡回バス「いなまる」の運行について

問 「いなまる」のバス停は現在何か所あるか。
答 ルートの変更や利用者の要望に基づき、今現在合計で63か所である。
問 各バス停に簡易ベンチの設置は出来ないか。

答 ベンチの設置についてはバスを待つ際の休憩空間の確保、特に高齢者や子どもへの利用環境の向上策として、非常に有効であり、利便性の向上につながるものと考えている。各バス停への設置については十分に検討している。



来年11月より2台体制で運行になる「いなまる」

ていきたいと考えている。

問 設置に掛かる費用は。またベンチ設置に掛かる費用捻出のため、企業や商店などに広告の協賛金を募集してはどうか。
答 風雨に耐えうる構造で設置工事を含め一基あたり約20万円程度必要と見込んでいる。広告については、現在の「いなまる」では、車内への有料広告を実施している。安定的な運行の財源の確保について検討したい。

西小針公園の球技遊びの早期解決にむけて

問 子ども達の球技がいまだ出来ないのか。

答 利用する子ども達の安全確保や隣接住民の方々の理解をいただくためには、フェンス設置等の安全対策や財源確保に努め周辺住民の意見を伺い、可能なボール遊びから利用出来るようにしたい。

教育現場での暑さ対策



とばりみつえ
戸張光枝 議員

問 避難所にもなる体育館の暑さ対策は。
答 窓を開け、大型扇風機を配備している。

問 熱中症を防ぐための必要不可欠なポイントは温度と湿度の管理、エアコン設置は必要であるが。

答 大規模改修事業の際、

補助金を活用し実施したい。国の動向を注視し検討する。

問 熱中症予防には5℃から15℃の冷水が最も適し直腸を冷やす。水筒を忘れた、飲み干したなどの事象にも対応できる冷水機の設置は。

答 大規模改修事業の際、



避難所にも指定されている体育館。老朽化が顕著です。防水・遮熱塗装・冷水機・エアコンの設置は必要です

答 メンテナンスに課題があると聞く、現時点では考えていない。

問 登下校に手荷物として運ぶ水筒の大きさにも限界がある。現場の声をくみ取るアンケート調査の実施を求めるが。
答 必要に応じて検討するが、まずは学校長に確認する。

問 太陽から降り注ぐ輻射熱の遮断に有効な屋根への遮熱塗装。遮熱塗装すると表面温度は5〜6度下がる。室内も同様。遮熱塗装の考えは。

答 大規模改修事業の中で検討する。

問 残暑厳しい中での練習。運動会・体育祭の開催時期の見直しは。

答 適切な開催時期の検討については、校長会議等で取り上げる。
※他に「登下校の重すぎる荷物への配慮」等質問。

災害時の危険なブロック塀の調査と対策を



みずかみに お
水上邦雄 議員

問 通学路などのブロック塀の安全点検は。

答 地震発生当日に実施した。軽微な損傷や破損箇所があったが、安全性に問題はなく、破損箇所は修繕した。

問 民間の危険なブロック塀の調査と対策は。

答 高さ2・2メートルを超える塀の確認を7月12日より実施した。また危険なブロック塀の撤去等の促進は、緑化推進事業と併せて、生垣等へ転換する際の撤去費用の一部補助を検討している。

問 学校プールの水温管

理は。

答 入水前に気温や水温を測定して、実施の判断をしている。文科省の手引きや日本水泳連盟の教本を参考に、各学校で目安を設定している。

問 介護保険料滞納者の実態は。

答 差し押えの実績はない。滞納対策は、督促状や催告書の送付、電話催告、臨宅徴収をしている。

問 介護離職者対策は。

答 国は介護休業や介護休暇制度の改善、時間外労働の制限など、介護者の職場環境の整備を促進している。町では地域包括支援センターや介護事業所と連携し、介護者が抱える不安や悩みの相談を行っている。

問 学校の歯科検診で検診後の受診促進を。

答 虫歯予防を身に付けるよう指導していく。



ブロック塀の安全点検は、地震発生当日に実施しました

将来を考えた戦略と資金



うえの こくや
上野克也 議員

問 今後伊奈町の課題は。

答 「伊奈町公共施設等総合管理計画」の人口推移を考慮した試算では、生産年齢人口が減少し町税の減少が見込まれる。今後同程度の歳入で推移すると考える。歳出面では扶助費の増加や公共

施設の更新など投資的経費が増加する。公共施設関連経費は、平成28年度以降、40年間で約11.2

4億円と見込まれ、使用可能額は81.5億円で約30.9億円が不足すると試算している。今後、施設の複合化や少子高齢化

等が多様化するニーズに対応するために、各種事業の工夫が必要となる。

問 「地方創生事業」4

年が経過したが効果は。
答 「プレミアム付商品券」情報WEBサイトいなナビ「記念公園トピアリー」忠次公によるまちづくり等の事業を行い、事業費合計1億3325万円（交付金1億1992万円、町負担額1333万円）で、町の魅力を町内外に発信できた。

今後、町が持つ資源を掘り起し、効果増につな

がることを期待している。

経済活動の進展は

問 伊奈町経済の維持と後継者不足等について。

答 商工業では「(仮称)中小企業・小規模企業振興条例」を検討。農業では「伊奈町農業戦略マスタープラン」を作成し施策方針等を明確にする。



伊奈町役場北庁舎 築40年以上を経過

公契約で働く労働者に適正な賃金や労働条件を



ごみまさみ
五味雅美 議員

問 公共工事や委託事業など、町が民間業者と契約（公契約）する場合、サービスの質と住民の安心・安全を確保するためにも、労働者に適正賃金を保障する必要がある。そのため予算では適正賃金で積算しているにもか

かわらず、それが労働者に適切に支払われる保障がない。受注する民間労働者の賃金が最低賃金に張り付いているという他県の調査結果も出ている。労働者の質や技術が確保できないことで事故も起きている。公契約条例を

定めた自治体では、下請けの簡素化、地元への発注拡大などの成果が出ている。伊奈町でも条例を

答 事業者には、法令遵守や適正賃金等をお願いと指導をしているが、民間会社への関与になるものは難しい。条例化は今後研究する。

問 空地（空き家も含む）の雑草等の対策は。

答 昨年91件の相談があった。現地確認して所有者に対処をお願いする。また前年にもお願いした土地所有者には、翌年7月頃に再度通知している。

問 重度心身障害者医療費支給の要件に所得制限を導入しないか。

答 県が行う所得制限導入は、新規対象者には来年1月から、それ以前からの受給者は平成34年9月まで猶予。伊奈町は猶予期間終了後に導入する。



空地の環境改善には、近隣者が困っていることに対する土地所有者の理解が欠かせません

豪雨災害に備えて



おくだ
奥田とみ子 議員

西日本豪雨災害を踏まえ、防災対策の見直しを

問 移動困難な高齢者、障がい者の避難対策として、班単位の「防災隣組」は作れないか。

答 支援プランを基に区別で体制を図っていく。

問 町避難所の多くが浸

水する。近隣市と避難所の相互利用の協定を結んでいるが、住民に情報提供できないか。

答 ハザードマップに近隣市の避難所の情報等、必要事項の記載を検討していく。

問 防災行動を時系列で

定めた「マイ・タイムライン」を策定すべきでは。

答 「マイ・タイムライン」は、住民自らが災害時の防災行動を確認する有意義なもの。ハザードマップに記載の検討をしていく。

問 災害時の備蓄品目として、乳児用液体ミルクと疾病別食料の確保はできないか。

答 乳児用液体ミルクは、水やお湯を沸かす熱源がなくても使用でき、被災地に有効である。検討していく。疾病別食料の備蓄は難しい現状だ。各家庭でローリング備蓄をお願いしたい。

「持続可能な開発目標」SDGsの実現に向けて

問 「誰ひとり取り残さない」はSDGsの理念。行政の取り組みは。

答 持続可能な町づくり、官民協働で取り組む。



2017年10月23日大雨で溢れた綾瀬川
命を守る防災対策の見直しを

春のバラまつりを振り返って



ふじはらよしはる
藤原義春 議員

問 無料券を配布し、どう変わったか。

答 総訪問者数は、6万人から4千人の増。バラ園入場券の売上は、昨年1千583万円、昨年の912万円から671万円増加した。

問 来年度の新しい企画は。

答 現在、バラ園南側に隣接した土地の取得を進めており、来場者の休憩や飲食の場所として活用したい。また、バラ園の全体像を見ることができるよう仕組みを考えている。



バラまつり期間中のバラ

問 想定外の豪雨の場合、伊奈町はどのような水害になるのか。

答 伊奈町に降った雨が河川に排水できないため、低地での道路冠水や相当数の家の床上浸水は避けられない。

問 伊奈町としての対策は。

答 原市沼調整池の早期完成と綾瀬川等の河川改修の促進を引き続き要望する。

問 中学校の部活動の指導で、科学的に、効率的に、という指導は行われたか。

答 今後、中央競技団体が、「合理的でかつ効率的、効果的な活動のための指導手引」を作成し、提供することになっていくので、学校にも情報提供する。サッカーと柔道の指導の手引は、すでに出版されている。

「置き勉」の容認を



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

問 置き勉禁止の実態は。

答 一律に禁止していない。近年、教科書等が大変化し、荷物が重くなってきた。

問 置き勉を認める文科省の通知は。

答 何を学校に置いたままにするかは通学上の負担を考慮するよう求めている。各学校にも通知した。

性的マイノリティ（LGBT）の方への人権保障

問 申請書等の性別欄の削除と国民健康保険証の性別の裏面記載は。

答 申請書等の調査を行う

問 同性パートナーシップ制度を。

答 県内では、さいたま市で取り組みが始まった。

問 男女共同参画基本計画への位置づけを。

答 計画の見直しにあたっては、性的マイノリティへの理解の促進を盛り込みたい。

部活動の充実と健康

問 小針中学校の部活動、練習場所の確保を。

答 計画的に分担し、効率的に活動している。

問 国の部活動の方針は。

答 町の方針を学校に通知した。適切な休養日の設定は、完全実施に向け指導している。

問 部活動の暑さ対策は。

答 気温が35度を超えた場合は、中止するなど事故防止に努めた。



年々重くなる教科書

「伊奈の教育」に部活動の成果の掲載を



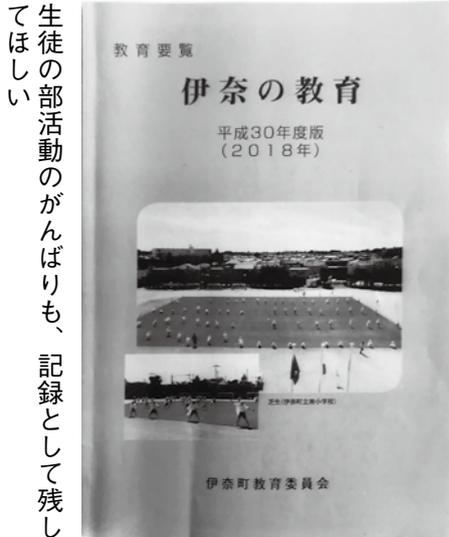
あおき ひさお
青木久男 議員

問 毎年発行される教育委員会の冊子「伊奈の教育」には町内4小学校と3中学校ごとの、これまでの成果が沿革として記載されている。

ところで、町内3中学校は部活動でも結構な成績を収めているが、この

がない。

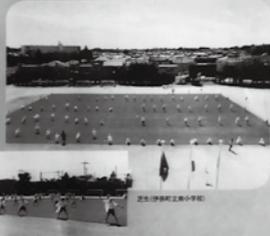
伊奈中学校のページでは、昭和60年度に男子バレー部が全国大会に出場したことや、最近では平成21年から7年間、毎年のように卓球部が全国大会等に出場との記述がある。伊奈中学校では、昭和34年に女子バレー部が良き指導者と選手、それに多くの関係者に恵まれ、県大会で優勝している。当時の人口6千人の伊奈村では画期的なことであったが、この記述は抜けている。



生徒の部活動のがんばりも、記録として残してほしい

伊奈の教育

平成30年度版
(2018年)



伊奈町教育委員会

答 各学校のページは、学校ごとに原稿を作成しているが、部活動の成果も記載するよう働きかけていく。

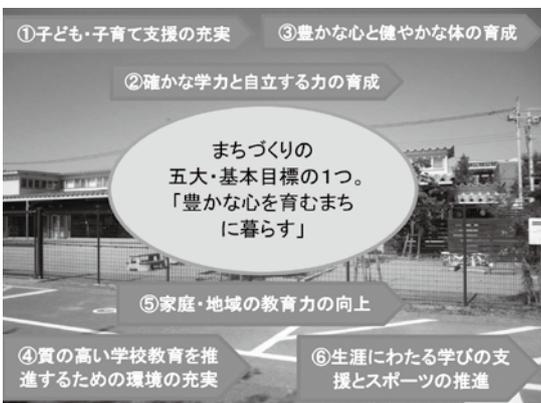
活力ある伊奈町の未来へ 総合戦略の効果的活用を



うえの なおのり
上野尚徳 議員

問 人口の維持・増加のためには、転入人口がカギ。早急な取り組みを。

者も増えている中、小売業の販売額が微増の状況は極めて残念。支援を。



「地域で支え合い、安心して子育てできる」「子供が楽しく学び、生きる力を育む魅力ある学校づくり」「生涯学習、文化芸術、スポーツなど町民の多様な活動を支援」様々な施策と努力で目標達成を

問 「女性や若者の活躍の場を広げ」とあるが女性

答 B U Y いな運動の支援、策定予定の新条例の中で、現状を把握し、小売業に対する支援も検討する。

問 「子育てと並行し、時間にはばられず、家族との時間を大切にしながら少し稼ぐ」「月3万円ビジネス」への創業支援を。

答 子育て中の女性に対する有効な支援策。創業者支援にもつながると考える。先進自治体の状況を確認しながら検討する。

問 戦略作成の数値が、町にとって都合が良い数値と感じる。下方修正となったとしても、現実的で実をなす戦略に修正を。

答 次期戦略の策定の際には、現状と将来をしつかりと見据えることが重要と考えている。

持ち帰らずに済めば助かります
——紙おむつの処理——



くりばらけいこ
栗原恵子 議員

問 保育施設における使用済み紙おむつは、感染症や二次感染などの予防、保育士の仕分け作業や保護者の負担軽減のためにも持ち帰りはやめ、施設内で処理すべきでは。

答 使用済み紙おむつの持ち帰りについては不衛生であることから、他の自治体でも見直しが行われている。町としても子育て世代の方々の負担軽減や衛生面の課題、また予算面も含め検討する。

問 ゆめくるの体育室や小・中学校の体育館に、冷風機6台を設置。小中学校の体育館へのエアコン設置は、体育館の規模改修事業を行う際、補助金を活用して実施したい。財源などの課題もあり、研究していく。

問 有事の備えとしてスポットクーラー（移動式冷風機）の常備を。また、中学校の体育館の雨漏りについて指摘があり早急な対応が必要だ。

答 スポットクーラーについては、維持管理や場所の課題があり今後の研究課題である。体育館の部分的な雨漏りの修繕については、適宜対応する。

伊奈中央駅そばの中部公園は水平にすべきだ



むらやまさひろ
村山正弘 議員

問 中部公園はニューシヤトル伊奈中央駅そばにある。現状は勾配公園となっている。多目的利用に水平園庭にすべきだ。

答 公園敷地の64%が完了しており計画変更や改修には費用面で難しい。浄水場からの排水、地下浸透水量への対策はどうか。

問 乾燥底への対策を實施していく。

答 乾燥底への対策を實施していく。

大坂北部地震の教訓

問 学校施設・通学路・住宅などのブロック塀の調査はどうだったか。また、相談窓口を設けて専

答 学校施設・通学路・住宅などのブロック塀の調査はどうだったか。また、相談窓口を設けて専

西日本豪雨から学ぶ水の確保と伊奈町防災マップ

一考

問 西日本豪雨被災地に水不足が生じた。町は、

水不足が生じた。町は、



働くお母さんの負担軽減を
(使用済み紙おむつを一時保管するバケツ)

問 有事の備えとしてスポットクーラー（移動式冷風機）の常備を。また、中学校の体育館の雨漏りについて指摘があり早急な対応が必要だ。

答 スポットクーラーについては、維持管理や場所の課題があり今後の研究課題である。体育館の部分的な雨漏りの修繕については、適宜対応する。



中部特定土地地区画整理地内にある中部公園
(勾配のある公園)

問 西日本豪雨被災地に水不足が生じた。町は、

水不足が生じた。町は、